

平成28年度 県立高等学校における長期欠席（不登校）の状況等（データ）
 (表2) 不登校生徒（30日以上欠席者）数の推移（県立高等学校）

区分	全日制				定時制				合計			
	(A)全生徒数(人)	(B)不登校生徒数(人)	不登校生徒数の増減率(%)	B/A×100(%)	(A)全生徒数(人)	(B)不登校生徒数(人)	不登校生徒数の増減率(%)	B/A×100(%)	(A)全生徒数(人)	(B)不登校生徒数(人)	不登校生徒数の増減率(%)	B/A×100(%)
24年度	38,104	417	13.9	1.09	1,860	363	9.3	19.52	39,964	780	11.7	1.95
25年度	37,507	440	5.5	1.17	1,931	406	11.8	21.03	39,438	846	8.5	2.15
26年度	37,734	357	▲ 18.9	0.95	1,947	229	▲ 43.6	11.76	39,681	586	▲ 30.7	1.48
27年度	37,435	371	3.9	0.99	1,889	213	▲ 7.0	11.28	39,324	584	▲ 0.3	1.49
28年度	37,229	334	▲ 10.0	0.90	1,825	219	2.8	12.00	39,054	553	▲ 5.3	1.42

(表3) 「指導の結果登校する又はできるようになった生徒」に特に効果のあった学校の措置
 (複数回答)

区 分	全日制		定時制	
	校数	構成比(%)	校数	構成比(%)
不登校の問題について、研修会や事例研究会を通じて全教師の共通理解を図った。	2	4.3	1	12.5
全ての教師が当該児童生徒に触れ合いを多くするなどして学校全体で指導にあたった。	8	17.0	2	25.0
教育相談担当の教師が専門的に指導にあたった。	4	8.5	0	0.0
養護教諭が専門的に指導にあたった。	15	31.9	0	0.0
スクールカウンセラー、相談員等が専門的に相談にあたった。	19	40.4	1	12.5
友人関係を改善するための指導を行った。	6	12.8	1	12.5
教師との触れ合いを多くするなど、教師との関係を改善した。	15	31.9	4	50.0
授業方法の改善、個別の指導など授業がわかるようにする工夫を行った。	2	4.3	2	25.0
様々な活動の場面において本人が意欲をもって活動できる場を用意した。	8	17.0	0	0.0
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった。	8	17.0	0	0.0
登校を促すため、電話をかけたかたり迎えに行くなどした。	19	40.4	3	37.5
家庭訪問を行い、学業や生活面での相談にのるなど様々な指導・援助を行った。	19	40.4	1	12.5
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った。	19	40.4	2	25.0
教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった。	1	2.1	0	0.0
病院等の医療機関と連携して指導にあたった。	3	6.4	0	0.0
その他	5	10.6	1	12.5

※(構成比は不登校生徒在籍学校数に対する割合)

(表4) 不登校の要因 (複数回答)

(単位：人)

区分 分類	高等学校																																											
	全日制												定時制																															
	分類別生徒数	学校に係る状況											分類別生徒数	学校に係る状況											家庭に係る状況	左記に該当なし																		
	※	いじめ	係をめぐめる問題を除く友人関係	ぐるぐる問題をめぐる関係	学業の不振	進路に係る不安	等への活動、部活動	ぐるぐる問題をめぐる関係	学校のきまり等をめぐる関係	級入学、転編入学、進	家庭に係る状況	左記に該当なし	※	いじめ	係をめぐめる問題を除く友人関係	ぐるぐる問題をめぐる関係	学業の不振	進路に係る不安	等への活動、部活動	ぐるぐる問題をめぐる関係	学校のきまり等をめぐる関係	級入学、転編入学、進	家庭に係る状況	左記に該当なし																				
「学校における人間関係」に課題を抱えている。	49	13	2	0	42	13	6	3	9	3	4	0	4	0	3	0	4	1	12	7	0	0	21	21	0	0	17	17	2	2	3	3	1	1	0	0	1	1	1	1	4	4	0	0
「あそび・非行」の傾向がある。	26	6	0	0	7	5	0	0	6	0	1	0	1	0	12	1	0	0	16	3	5	0	32	32	0	0	10	10	0	0	7	7	0	0	0	0	9	9	4	4	17	17	4	4
「無気力」の傾向がある。	106	19	0	0	12	1	2	0	27	6	27	7	7	0	16	2	13	0	33	7	23	4	91	91	0	0	9	9	0	0	29	29	9	9	1	1	4	4	17	17	32	32	13	13
「不安」の傾向がある。	91	26	0	0	20	5	1	0	42	9	30	8	7	3	4	1	9	3	19	2	6	4	44	44	0	0	14	14	0	0	3	3	3	3	0	0	2	2	11	11	23	23	2	2
「その他」	62	9	0	0	3	0	0	0	10	1	6	0	2	0	4	1	4	2	18	1	31	4	31	31	0	0	0	0	1	1	3	3	0	0	0	0	2	2	3	3	11	11	13	13
計	334	73	2	0	84	24	9	3	94	19	68	15	21	3	39	5	30	6	98	20	65	12	219	219	0	0	50	50	3	3	45	45	13	13	1	1	18	18	36	36	87	87	32	32

※単位制(内数)

(表5) 課程・学科・学年別不登校生徒数

	全日制			定時制			合計		
	生徒数	不登校生徒数	出現率(%)	生徒数	不登校生徒数	出現率(%)	生徒数	不登校生徒数	出現率(%)
1年生	9,394	94	1.00	34	0	0.00	9,428	94	1.00
2年生	9,339	92	0.99	18	0	0.00	9,357	92	0.98
3年生	9,509	75	0.79	19	0	0.00	9,528	75	0.79
4年生	-	-	-	17	0	0.00	17	0	0.00
単位制	8,987	73	0.81	1,737	219	12.61	10,724	292	2.72
合計	37,229	334	0.90	1,825	219	12.00	39,054	553	1.42

※(出現率は生徒数に対する不登校生徒数の割合)

(表6) 不登校生徒の前年度不登校経験の有無

	学年	有	有の割合(%)	無	その他	計
	2年	15	16.3	77	0	92
	3年	41	54.7	34	0	75
	単位制	23	31.5	41	9	73
	計	98	29.3	213	23	334
定時制	1年	0	0.0	0	0	0
	2年	0	0.0	0	0	0
	3年	0	0.0	0	0	0
	4年以上	0	0.0	0	0	0
	単位制	171	78.1	42	6	219
	計	171	78.1	42	6	219
	総合計	269	48.6	255	29	553

※(有の割合は学年別不登校生徒数に対する前年度不登校経験者の割合)

(表7-1) 専門的な相談・指導等を受けた学校内の機関等(複数回答)

区分	全日制		定時制		合計	
	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
学校内	養護教諭による専門的な指導を受けた人数					
	81	54.7	8	36.4	89	52.4
	スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数					
	114	77.0	18	81.8	132	77.6
	上記による相談・指導等を受けた実人数					
	148		22		170	

※(構成比は上記の機関等での相談・指導を受けた実人数に対する割合)

(表7-2) 専門的な相談・指導等を受けた学校外の機関等(複数回答)

区分	全日制		定時制		合計	
	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
学校外	教育支援センター(適応指導教室)					
	4	4.2	3	11.1	7	5.7
	教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関					
	9	9.5	1	3.7	10	8.2
	児童相談所、福祉事務所					
	6	6.3	8	29.6	14	11.5
	保健所、精神保健福祉センター					
	3	3.2	0	0.0	3	2.5
病院、診療所						
81	85.3	15	55.6	96	78.7	
民間団体、民間施設						
1	1.1	2	7.4	3	2.5	
上記以外の機関等						
3	3.2	3	11.1	6	4.9	
上記の機関等での相談・指導等を受けた実人数						
95		27		122		

※(構成比は上記の機関等での相談・指導を受けた実人数に対する割合)

(表8) 不登校生徒数のうち中途退学・原級留置になった生徒数

	全日制	定時制	合計	
中途退学	不登校生徒数(A)	334	219	553
	中途退学に至った者(B)	72	25	97
	(B) / (A) (%)	21.6	11.4	17.5
原級留置	不登校生徒数(A)	334	219	553
	原級留置に至った者(B)	27	26	53
	(B) / (A) (%)	8.1	11.9	9.6